

設計図書に関する質問の回答書

道 建 第 2173 号
令和 6 年 9 月 11 日

入札参加者 様

道路局建設部建設課長

調達公告版	契約番号	工 事 件 名
第 90 号	2412010064	都市計画道路横浜逗子線（釜利谷六浦地区） 街路整備工事（その 8）

この工事の設計図書に関し、別紙のとおり質問がありましたので回答します。

その他連絡事項

- ・設計書と図面に差異が生じている場合は、設計書の数量及び入力値により積算してください。
- ・設計書類及び回答書等において、現場状況等に設計想定と相違が生じた際は、必要と判断される事項についての協議に応じます。
- ・質問内容において技術提案する場合は、実施要領書を優先します。

別紙

項目番号	質問内容	回答内容
1	技術的所見項目と具体的評価項目数の関連 【対象図書】高度技術提案型総合落札方式実施要領書／3頁／5技術提案書の評価項目 【質問内容】記入方式にて例えば項番1の場合「技術提案に係る技術的所見を3項目以内」と記述があり、具体的評価項目に「・」が3項目記載があります。技術的所見を3項目とは、この「・」に示されている項目に対してという理解でよろしいでしょうか。 また、各「・」に対する技術提案を行う場合、各項目に対する提案項目は1項目ででしょうか。もしくは、複数個可能でしょうか。また、提案項目が複数個の場合、目的・効果が異なるものでもよろしいでしょうか。	前段については、その理解で問題ありません。 中段については、複数個提案可能です。 後段については、各「・」の内容を満たしていれば、目的・効果がそれぞれ異なっていても問題ありません。
2	「1.トンネル施工方法に関する提案」対象工種 【対象図書】高度技術提案型総合落札方式実施要領書／3頁／5具体的評価項目 【質問内容】「1.トンネル施工方法に関する提案」に関して、「ICT、BIM/CIM等、建設DXに関する提案すること。」及び「カーボンニュートラルや新技術に関する提案すること。」という評価項目がありますが、これら2項目の対象には、小土被り部の盛土工も含むと考えてよろしいでしょうか。	含む認識で問題ありません。
3	「1.トンネル施工方法に関する提案」施工方法全般 【対象図書】高度技術提案型総合落札方式実施要領書／3頁／5具体的評価項目 【質問内容】「1.トンネル施工方法に関する提案」に関して、「現地の地質や現場状況を踏まえた、施工方法全般(近接施工、小土被り(盛土工も含む)・谷埋め盛土対策、地盤の計測等)に関する提案(補助工法、閉合方法等の変更も含む)」をすること。」という評価項目がありますが、その中に小土被り(盛土工も含む)とあります。一方、「2.安全管理に留意すべき提案」に関して、「小土被り区間における盛土工の施工方法と安全対策について提案すること」とあることから、「1.トンネル施工方法に関する提案」の小土被り(盛土工も含む)は盛土工の施工方法ではなく、盛土区間のトンネルの施工方法に関する提案を指すと思われますが、この理解でよろしいでしょうか。もし、盛土工の施工方法が含まれる場合、別工事で施工予定の軽量盛土の影響を考慮した施工方法も提案範囲と考えてよろしいでしょうか。	「1. トンネル施工方法に関する提案における小土被り(盛土工も含む)」では、小土被り区間の盛土工、トンネル本体工、それ以外の工種について提案可能です。一方で、「2. 安全管理に留意すべき提案」は安全対策に配慮した盛土工の施工について提案してください。 軽量盛土の影響を考慮した施工方法も提案可能です。
4	「2.安全管理に留意すべき提案」盛土工の施工方法 【対象図書】高度技術提案型総合落札方式実施要領書／3頁／5具体的評価項目 【質問内容】「2.安全管理に留意すべき提案」に関して、「小土被り区間における盛土工の施工方法と安全対策について提案すること」という評価項目があります。「施工方法」については、工程、品質など、安全管理以外の要素も評価対象になるのでしょうか。	安全管理に該当することであれば、工程・品質等の要素も評価の対象とします。
5	「2.安全管理に留意すべき提案」盛土工の施工方法 【対象図書】高度技術提案型総合落札方式実施要領書／3頁／5具体的評価項目 【質問内容】「2.安全管理に留意すべき提案」に関して、「小土被り区間における盛土工の施工方法と安全対策について提案すること」という評価項目があります。要求性能を満足させることを前提に、セメント改良盛土から他工法への変更や形状(のり面勾配)変更是認められるのでしょうか。また、構造変更に伴う品質の向上や周辺環境への影響低減は評価対象となるのでしょうか。	他工法への変更や形状の変更の提案は認めます。また、構造変更に伴う品質の向上や周辺環境への影響低減も評価の対象とします。
6	「2.安全管理に留意すべき提案」盛土工の施工方法 【対象図書】高度技術提案型総合落札方式実施要領書／3頁／5具体的評価項目 【質問内容】「2.安全管理に留意すべき提案」に関して、「小土被り区間における盛土工の施工方法と安全対策について提案すること」という評価項目があります。安全対策は、第三者(近隣住民、通行人)や施工者を含む全てが対象であるという認識でよろしいでしょうか。	その認識で問題ありません。
7	「4.工程管理に係る技術的提案」 【対象図書】高度技術提案型総合落札方式実施要領書／3頁／5具体的評価項目 【質問内容】具体的評価項目の欄に「掘削速度確保の技術」「土砂運搬に関する工程」とありますが、この掘削速度とは道路工事の掘削工など、トンネル掘削、インバート掘削以外も含まれるのでしょうか。また、それに係る土砂運搬も具体的評価項目に含まれるのでしょうか。	評価の対象とはしますが、主たる評価項目の内容はトンネル掘削、インバート掘削を想定しています。
8	評価点の考え方 【対象図書】高度技術提案型総合落札方式実施要領書／7頁／8技術資料等の記入方法と評価基準 【質問内容】「各具体的評価項目の評価「可」の満点をXとしたとき、「良」の満点は2X、「優」の満点は3Xとする。」との記載があります。 例えば、項番1は配点が12点となっていますが、具体的評価項目の3項目全てで評価「可」の場合に配点12点(X)となり、具体的評価項目の3項目全てで評価「優」の場合に配点36点(3X)となるということでしょうか。	実施要領書の項番1は3項目すべて「優」の場合12点となります。
9	技術資料の要求要件 【対象図書】高度技術提案型総合落札方式実施要領書／7頁／9技術資料の要求要件 【質問内容】「技術提案は設計図書一式の内容を満たしていること。」との記載がありますが、基本条件図書(図面)の内容を変更する提案は可能でしょうか。	提案可能です。
10	技術提案の範囲 【対象図書】高度技術提案型総合落札方式実施要領書／8頁／12(1)ク技術資料の審査及び技術評価点の算出 【質問内容】「企業の技術力において、設計書、仕様書又は現場説明書の内容から大幅に逸脱した技術提案であると判断した場合は、「より優位な評価はしない」又は「評価をしない」場合があります。」との記載があります。基本条件図書-163、164に示す工事用道路と異なった技術提案をした場合、上記の記述に該当する可能性があるとの理解でよろしいでしょうか。	内容によっては可能性があります。
11	採用した技術提案に係る部分の契約変更 【対象図書】高度技術提案型総合落札方式実施要領書／9頁／17落札者の施工方法等(1) 【質問内容】「採用した技術提案に係る部分についての契約後の設計変更等は原則行わない」との記載がありますが、施工者の責によらない事情で、当初想定していた提案を変更する必要がある場合においては契約変更を認めて頂けるとの理解でよろしいでしょうか。	採用した技術提案に係る部分について、契約後の設計変更等は原則行いませんが、不測の事態が発生した場合は契約後別途協議してください。
12	設計図面作成業務 【対象図書】基本条件／2頁／設計範囲 【質問内容】「基本条件図書-2全体平面図」に示す範囲について、標準案で示した図面に基づいて施工を行う際に必要な設計図面作成を行う」との記載がありますが、本工事で、施工仕様を決めるために必要な設計成果が与えられた上で、施工上必要な断面図や詳細図の補足などの図面作成業務を行うとの理解でよろしいでしょうか。	その理解で問題ありません。

項番	質問内容	回答内容
13	基本条件図書からの変更 【対象図書】基本条件／3頁／構造条件 施工条件 【質問内容】基本条件書では、基本条件図書に対して以下の3種類の文末表現で示されています。 ①「基本条件図書-〇〇」に示すとおりとする。 ②「基本条件図書-〇〇」を標準とする。 ③「基本条件図書-〇〇」を基本とする。 この表現の違いに意図はありますでしょうか。	表現の違いに意図はありません。
14	仮設構造物の変更 【対象図書】基本条件／3頁／施工条件 施工法 工事用道路 【質問内容】工事用道路は、「基本条件図書-91～94 仮設平面図(略)」に示すとおりとする」と記載されています。また、終点側坑口～No.93+1.00は親杭横矢板、No.93+1.00～No.94+5.00は鋼矢板、その他の区間はオーブン掘削を基本とすると記載されています。工事用道路の線形、土留の工法を変更する提案は可能でしょうか。	工事用道路の線形の変更等の技術提案をすることは可能です。後工事へ引き継ぐための制約条件等については契約後別途協議してください。
15	作業時間 【対象図書】基本条件／3頁／施工条件 施工法・本線トンネル(山岳トンネル区間)・工事用道路 【質問内容】「昼間1方施工とする」とありますが、8:00～17:00に作業時間は限定されるという理解でしょうか。もしくは、地元との協議により、若干の施工時間の変更是可能でしょうか。(例えば7:00～18:00のように)	地元、関係機関との協議が成立すれば変更可能です。
16	騒音の測定位置 【対象図書】基本条件／4頁／施工条件 環境保全 【質問内容】吹付ブラント、ズリ版置き場、漏水処理設備に対して騒音を50dB以下にできる防音ハウスを設置する。との記載がありますが、どの位置での測定値を「50dB以下」とすると理解すればよろしいでしょうか。	事業用地境界地点においてです。想定した近隣建物における数値は別添資料1のとおりです。
17	工事用道路(盛土用) 【対象図書】基本条件4頁／図面番号163、164／工事範囲 【質問内容】基本条件・施工条件・工程の欄に記載された「工事用道路(盛土用)」は、図面で示された「トンネル盛土工事用道路」のうち、一部区間(先行盛土＝路体盛土の区間)を除く区間を指すという理解でよろしいでしょうか。	その理解で問題ありません。
18	文書内と図面上での図面番号の差異 【対象図書】基本条件／3頁／構造条件－山岳トンネル－坑内付帯工 【質問内容】表中の文章に「基本条件図書-84～88 非常用施設箱抜工図」とありますが、図面では「基本条件図書-44～82」となっています。表中の文章の誤記でしょうか。	44～82を正としてください。
19	工期内の祝日の扱い 【対象図書】現場説明書／1頁／内容 【質問内容】内容2において、「休日(土曜、日曜、祝日、盆、年末年始)」とありますが、祝日についてもすべて休工という理解でよろしいでしょうか。また、その場合の設計における月の現場稼働日数を何日に設定されているかご教示ください。	祝日についてもすべて休工として工期を設定しています。現場稼働日数は特別に設定していません。
20	休日可能な作業 【対象図書】現場説明書／1頁／内容 【質問内容】内容2において、「休日(土曜、日曜、祝日、盆、年末年始)」とありますが、機械の修理やトンネル版設備のメンテナンス等について、土曜日、祝日、長期休暇等で行うことは可能でしょうか。	現場説明書に記載の休日については工期設定のためです。機械の修理やトンネル仮設設備のメンテナンス等については、契約後別途協議してください。
21	熱中症対策に対する補正について 【対象図書】現場説明書／2頁／14 【質問内容】「現場説明書」p.2、"14【横浜市熱中症対策に資する現場管理費補正について】に、「本工事は【横浜市熱中症対策に資する現場管理費補正の試行概要(土木工事)】の対象案件です。」とあります。「横浜市熱中症対策に資する現場管理費補正の試行概要(土木工事)p.3、4-(1)には、「補正是変更契約において行うものとする。」と記載がありますので、当入札の積算に際しては『熱中症対策に対する補正』は行わないと考えてよろしいでしょうか。	その理解で問題ありません。
22	週休2日補正について 【対象図書】現場説明書／1頁／13 【質問内容】「現場説明書」p.1、"13【週休2日工事(現場閉所)】に、「本工事は「現場閉所による週休2日工事です。」と記載がありますが、「設計書 p.2」には『週休2日補正区分/補正なし』とあります。 よって、当入札の積算に際しては『週休2日補正区分』の補正是行わないと考えてよろしいでしょうか。	その理解で問題ありません。
23	受入れ可能時間と作業時間の差異について 【対象図書】仕様書／7頁／3建設発生土 【質問内容】建設発生土については、横浜港埠頭株式会社所に〇が記載されていますが、受入については夏・秋・春・冬で受入可能時間が異なります。冬については、「基本条件」p.3の「施工条件・作業時間」にあります、「平日の昼間作業(8:00～17:00)」と異なる条件となっていますが、積算においては、この1日の稼働時間の変化は含まれているという理解でよろしいでしょうか。逆に夏については、記載の「平日の昼間作業(8:00～17:00)」で搬出が工事用地から出るまで可能という理解でよろしいでしょうか。	本設計書では、残土搬出に伴う割増等は考慮しておりません。作業制限などによる調整が必要な場合は、契約後別途協議してください。
24	引継ぎ条件 【対象図書】仕様書／9頁／施工条件明示 仮設設備関係 【質問内容】基本条件図書109～131、163、164で示された工事用道路(盛土用)の平面、縦断線形を技術提案で変更することが可能な場合、後工事へ引き継ぐための制約条件(幅員、勾配、曲率半径等)をご教示ください。	項番14的回答のとおりです。
25	残土の転用 【対象図書】仕様書／10頁／施工条件明示 その他 【質問内容】「残土について一部他工事にて利用することを想定しています」とありますが、標準案で想定している数量、土質をご教示ください。また、その数量は設計書においてどの部位に含まれているかご教示ください。	設計書の通り積算してください。処分土量以外の数量を想定しています。
26	縦手構造 【対象図書】図面／図面番号141／山岳・ボックス接合部 【質問内容】ボックス頂部ハンチ部が山岳トンネル側では中空となっているため、ジョイントバーが一部図面通りに設置できません。今後、ボックス部の構造を変更する認識でよろしいでしょうか。	契約後別途協議してください。
27	工事用道路(盛土用)の線形の変更 【対象図書】図面／図面番号93 仮設平面図(その3)／図面番号163 トンネル盛土用工事用道路平面図(参考図) 【質問内容】基本条件書の施工条件(工程)によると、工事用道路(盛土用)の施工完了後、先行盛土工事での道路利用と並行して、工事用道路(トンネル本体用)の山留・掘削工を施工するため、工事用道路(盛土用)の通行を制限する必要があります。工事用道路(トンネル本体用)施工中は、他社施工の関連工事による工事用道路(盛土用)の利用はないと考えてよろしいでしょうか。	環状4号線出入口付近で一部施工を実施している可能性があります。

項番	質問内容	回答内容
28	山岳トンネル構築用道路の形状相違 【対象図書】図面／図面番号107、163／工事用道路 【質問内容】図面番号163 トンネル盛土用工事用道路平面図で、赤色で図示された道路及びのり面形状は本工事着工時の状況を示していると考えてよろしいでしょうか。この場合、図面番号107概略施工手順図に示された手順で施工するためには、施工基盤の整正が必要になると考えますが、そのための土工事は設計数量に含まれているのでしょうか。	赤色の工事用道路は現状存在するものを指していますが、これまでの工事の中で一部変更している箇所があります。桃色の工事用道路構築用の数量は見込んでいます。必要に応じて契約後別途協議してください。
29	アーケビュー金沢八景の前面道路 【対象図書】図面／図面番号163、164／トンネル盛土用工事用道路平面図(参考図) 【質問内容】標準案における、着工時、及び施工中のアーケビューへのアクセス道路の線形、及び、工事用道路(盛土用)に関する土工事のうち本工事で施工する範囲をご教示ください。	アーケビューへの出入り口は既に確保しているので新たな工事用道路の築造は想定していません。必要に応じて契約後別途協議してください。
30	アンカーの有無 【対象図書】図面／図面番号37、90、95／終点側坑口 【質問内容】図面番号37、90にはアンカーがありませんが、図面番号95にはアンカーアリあります。どちらが正と理解すればよろしいでしょうか。	アンカーワークを正としてください。必要に応じて契約後別途協議してください。
31	既設擁壁撤去 【対象図書】図面／図面番号132~149／工事範囲 【質問内容】図面に青塗りで表示された擁壁以外にも、セメント改良盛土区間に重複する既設擁壁が現地で確認できますが、これらの擁壁は撤去しないものと考えてよろしいでしょうか。または撤去については、契約変更対象と考えてよろしいでしょうか。	必要に応じて撤去が発生する場合があります。その際は別途協議してください。
32	セメント改良盛土区間の掘削について 【対象図書】図面／図面番号132~149／施工条件 【質問内容】施工場所は、土砂災害特別警戒区域(急傾斜地)に指定されていますが、標準案において考慮されている掘削に関する制約条件をご教示ください。	現在関係機関と協議中です。契約後協議結果を踏まえ、制約条件を提示します。
33	トンネル盛土用工事用道路について 【対象図書】図面／図面番号110~131、163、164／トンネル盛土用工事用道路について 【質問内容】図中にマゼンタ色で示された「トンネル盛土工事用道路」に関する、掘削・埋め戻し、障害物撤去は設計書に数量が計上されておりませんが、契約変更対象と考えてよろしいでしょうか。	設計書の通り積算してください。契約後必要に応じて別途協議してください。
34	道路規制等について 【対象図書】図面／図面番号144／見積範囲 【質問内容】No.8+10付近のセメント改良盛土の施工範囲は現況道路と重複しており、道路規制や埋設物の保全措置、道路の撤去・復旧が必要になると考えられます。設計書に該当する工種の記載はありません。道路規制、埋設物の措置、道路の撤去・復旧に関しては契約変更対象と考えてよろしいでしょうか。	契約後別途協議の対象となります。
35	工事工程表と施工条件・工程の関係について 【対象図書】図面番号160頁／基本条件3頁／工事工程 【質問内容】「基本条件図書-160 工事工程表」に記載された「準備工(6ヶ月)」には、施工条件・工程の欄に記載された、「工事用道路(盛土用)」は、令和7年10月に施工開始、施工期間は2ヶ月を想定の2ヶ月間は含まれていないという理解でよろしいでしょうか。その場合、「工事用道路(盛土用)」施工期間である2ヶ月間にかかる費用は契約変更の対象と考えてよろしいでしょうか。	令和11年9月28日までの工期に含まれています。
36	トンネル掘削時の起点側坑口の状況 【対象図書】図面／図面番号36／起点側坑口一般図 【質問内容】図面上に「※起点側坑口と接続する本図面のボックスカルバートと本体構造および仮設構造物は未設計の状態であるため…」と記載されていますが、仮設構造物とは法面の切土、ロックボルトも含まれるのでしょうか。この部位で技術提案を行う場合には、起点側坑口一般図の状況で、トンネルを終点側から貫通させた場合を想定した提案を行うことでよろしいでしょうか。	設計書の通り積算してください。ボックスカルバートの本体構造と仮設構造物は本工事対象外です。後段についてはその理解で問題ありません。
37	防水シート設置範囲 【対象図書】図面／図面番号38、39／防水工／防水シート設置範囲 【質問内容】D{3}a-AS、D{3}a-AS-2、D{3}a-ASK-2、D{3}a-ASK-3断面の防水シートについては、インパート吹付、インパートコンクリート部まで施工がされる図となっています。その場合、インパート吹付前に防水シートを設置し、破損を防止する処置が必要となります。さらに、インパートコンクリート部と覆工部の境目近傍に防水シートの溶着をトンネル縦断方向に行う必要があるなど、問題が多くあります。インパート吹付、インパートコンクリート部まで設置する理由をご教示ください。	設計書の通り積算してください。契約後必要に応じて別途協議してください。
38	起点側坑口の補助工法について 【対象図書】図面／図面番号5、9、18／地質縦断図 支保パターン図(1)、補助工法一般図(1)／起点側坑口の補助工法について 【質問内容】地質縦断図と支保パターン図(1)では、起点坑口D{3}aパターン区間に充填式ファーポーリングがありますが、補助工法一般図(1)には充填式ファーポーリングの記載はありません。また、設計書にも充填式ファーポーリングの記載はありません。今後の詳細設計で起点側坑口の形状を確定した上で、充填式ファーポーリングの位置と数量を決めるという理解で宜しいでしょうか。また、技術提案では、補助工法一般図(1)に示されている補助工法の配置で切土法面を貫通することが前提という理解でよろしいでしょうか。	設計書の通り積算してください。前段については契約後必要に応じて別途協議の対象となります。後段についてはその理解で問題ありません。
39	図面と設計書の相違 【対象図書】図面番号157、158／設計書15頁 第0009号 坑口付工 【質問内容】坑口付施工図においては、つなぎ材、やらず、つなぎ梁や法面吹付コンクリートなど数量が提示されていますが、設計書P15にはこれら、坑口付施工図に記載されている項目が計上されていません。設計図面は参考図となっていることから、設計書が正と考えてよろしいでしょうか。	設計書の通り積算してください。
40	山岳トンネル・箱型函渠B1間にについて 【対象図書】図面番号161、162／縦手手詳細図 【質問内容】図面番号161・162は参考図として添付されておりますが、設計書内に工事として縦手手が計上されていません。覆工コンクリート側で実施する項目は契約変更という理解でよろしいでしょうか。 また、この接続部は箱型函渠が別工事であることから、技術提案項目の様式6-3・6-4の対象外という理解でよろしいでしょうか。	設計書の通り積算してください。契約後別途協議してください。技術提案の対象外とするものではありません。
41	積算作業における引用資料の確認 【対象図書】設計書全般 【質問内容】工事費の積算において、横浜市の「土木工事標準積算基準書」は、令和5年7月版を適用されていると考えてよろしいでしょうか。	土木工事標準積算基準書は令和5年7月版 横浜市道路局 土木工事資材単価表は令和6年3月版 建設機械等損料表は令和5年度版 土木工事資材等単価表に使用している物価資料採用月については、当該土木工事資材単価表の説明書きに記載してあるとおりです。 また、見積書、特別調査、物価資料等を使用した場合には、個別登録単価一覧表と入力条件一覧表に記載されている単価を採用しています。

項目番号	質問内容	回答内容
42	積算作業における引用資料の確認 【対象図書】設計書全般 【質問内容】工事費の積算において、横浜市道路局の「土木工事資材等単価表」は令和6年3月版を適用されていると考えてよろしいでしょうか。	項番41の回答のとおりです。
43	積算作業における引用資料の確認 【対象図書】設計書全般 【質問内容】工事費の積算において、物価資料(建設物価・積算資料)の適用年版は、2024年3月版と考えてよろしいでしょうか。	項番41の回答のとおりです。
44	積算作業における引用資料の確認 【対象図書】設計書全般 【質問内容】工事費の積算において、「建設機械等損料表」の適用年版は、令和5年度版と考えてよろしいでしょうか。	項番41の回答のとおりです。
45	処分地受入基準 【対象図書】設計書／7頁／第0001号／積込、土砂等運搬 【質問内容】残土処分先は横浜港埠頭㈱幸浦中継所とあります、指定処分場のホームページでは、受入の最大径が「概ね10cm」「こぶし程度」と記載があります。 トンネル掘削における残土処理では積込と土砂運搬のみ計上されており、小割やふるい分けは計上されておりませんが、処分場との協議において小割やふるい分けが必要となった場合は契約変更の対象となると考えてよろしいでしょうか。	契約後別途協議してください。
46	ジョイントボックス計上の有無 【対象図書】設計書／12頁／第0006号 裏面排水工 【質問内容】「基本条件図書-42 排水工詳細図(1)」に掲載の「裏面排水工ボリューム1-1'φ30x3'」の材料費が計上されていますが、同図の『裏面排水工材料表』に掲載されている「ジョイントボックス300x540」は、本設計書に計上されていないと考えてよろしいでしょうか。	その理解で問題ありません。
47	砂の種類 【対象図書】設計書／15頁／第0009号 抗口付工 【質問内容】仮設用乱打吹付工WB254010(枝番00190)には、砂が材料計上されていると考えますが、『洗砂コングリート用骨材細目(Z002104002)』を選定されているのでしょうか。または、『洗砂コングリート用骨材荒目(Z002104001)』を選定されているのでしょうか。	WB254010「仮設モルタル吹付工」について、吹付材料の名称と規格については以下を採用しています。 ・普通ポルトランドセメントについては、「セメント（普通ポルトランド）25kg袋入(2002002006)」 ・洗砂コングリート用骨材細目 (Z002104002)
48	エキストラ計上の有無 【対象図書】設計書／19頁／第0011号 土留・仮締切工 【質問内容】鋼矢板・H形鋼(埋設) WB250010(枝番00264)に計上されている鋼矢板材料費には、形状エキストラが含まれると考えてよろしいでしょうか。	「WB250010 鋼矢板 H形鋼（埋設）」については、土木工事標準積算基準書に記載のとおり、個別登録単価一覧表に記載してある単価は鋼矢板の中価格を登録しており、その登録した単価に対して条件による補正を行っています。なお、規格や仕様については、必要に応じて契約後別途協議してください。
49	家屋事前調査費の摘要欄 【対象図書】設計書／27頁／第0925号 事業損失防止施設費 【質問内容】00292行と00293行の家屋事前調査について、摘要欄に「概算単価補正:*0.600」と示されています。これは、積算基準書の歩掛を60パーセントに補正するのではなく、100パーセントの歩掛で1戸当たりの単価を算出後、0.6をかけて補正後の単価を算出するものと考えてよろしいでしょうか。	00292については、153,079円/戸 00293については、625,877円/戸 で積算してください。
50	諸雑費(率+まるめ)が2行ある単価表の取り扱い 【対象図書】設計書／111～118頁／共SJ1380～共SJ1450 鋼製支保工 【質問内容】鋼製支保工の単価表には、諸雑費(率+まるめ)の行が2行あります。それぞれの諸雑費について、まるめの端数処理をどのように行うべきかご教示ください。	SJ1380～SJ1530について以下の単価で積算してください。 ・共 SJ1380号「鋼製支保工 DIIIa 上半」単価：241,600円/m ・共 SJ1390号「鋼製支保工 DIIIa 下半」単価：99,620円/m ・共 SJ1400号「鋼製支保工 DIIIa-A 上半」単価：241,600円/m ・共 SJ1410号「鋼製支保工 DIIIa-A 下半」単価：99,620円/m ・共 SJ1420号「鋼製支保工 DIIIa-AS」単価：515,800円/m ・共 SJ1430号「鋼製支保工 DIIIa-AS-2」単価：515,800円/m ・共 SJ1440号「鋼製支保工 DIIIa-ASk-2」単価：515,800円/m ・共 SJ1450号「鋼製支保工 DIIIa-ASk-3」単価：523,600円/m ・共 SJ1460号「金網 DIIIa 上半」単価：68,090円/m ・共 SJ1470号「金網 DIIIa 下半」単価：12,750円/m ・共 SJ1480号「金網 DIIIa-A 上半」単価：68,090円/m ・共 SJ1490号「金網 DIIIa-A 下半」単価：12,750円/m ・共 SJ1500号「金網 DIIIa-AS」単価：80,850円/m ・共 SJ1510号「金網 DIIIa-AS-2」単価：80,850円/m ・共 SJ1520号「金網 DIIIa-ASk-2」単価：80,850円/m ・共 SJ1530号「DIIIa-ASk-3」単価：81,050円/m
51	諸雑費(率+まるめ)が2行ある単価表の取り扱い 【対象図書】設計書／119～126頁／共SJ1460～共SJ1530 金網 【質問内容】金網の単価表には、諸雑費(率+まるめ)の行が2行あります。それぞれの諸雑費について、まるめの端数処理をどのように行うべきかご教示ください。	項番50的回答のとおりです。
52	役務費の桁数 【対象図書】入力条件一覧表／21頁／WB010240号 電力基本料金 【質問内容】J01の入力値が千円単位で示されています。設計書28ページの第0935号「役務費でも、有効4桁切上げまるめを行わず、千円単位の金額が計上されているものと考えてよろしいですか。	入力条件一覧表で示している通り積算してください。
53	「内空断面の上半周長」の入力桁数 【対象図書】入力条件一覧表／27、28頁／WB452150号 防水工 【質問内容】枝番00198・枝番00200とともに、J04「内空断面の上半周長」の入力値が「15.865m」と示されていますが、土木工事標準積算基準書によると、J4条件は「小数第2位を四捨五入し、第1位を入力すること」とされています。防水工作業台車の損料は、積算基準書に従って小数第1位である「15.9m」の周長により算出されていると考えてよろしいですか。	WB452150 防水工について以下の単価で積算してください。 AM1010 00198 WB452150 防水工 42,510円/m AM1020 00199 WB452150 防水工 42,510円/m AM1030 00200 WB452150 防水工 44,050円/m AM1040 00201 WB452150 防水工 44,050円/m AM1050 00205 WB452150 防水工 44,050円/m AM1060 00203 WB452150 防水工 44,050円/m
54	補足説明資料の文字削除 【対象図書】提案書様式／3、5、7～33(奇数頁)／補足資料様式 【質問内容】提案書様式のうち、補足資料の右上にある、口で囲まれた 補足説明資料は削除してもよろしいですか。	削除しないようお願いします。
55	図面のCADデータ、設計書の数量計算書 【対象図書】その他 【質問内容】技術提案を検討するにあたり、図面のCADデータ、設計書の数量計算書をご提供頂けないでしょうか。	公表されている資料をもとに技術提案の検討をしてください。
56	設計書15頁 第0009号 坑口付工内訳書 仮設用乱打吹付工について、目地材及び水抜きパイプは「無し」と考えてよろしいですか。	設計書の通り積算してください。
57	設計書16頁 第0010号 トンネル仮設備工内訳書 スライドセントル本体について、管理費区分は「0」と考えてよろしいですか。	設計書の通り積算してください。「スライドセントル本体」については、全ての間接工事費の対象としています。
58	設計書17頁 第0010号 トンネル仮設備工内訳書 給水設備運転について、1日当たり運転時間及び、交替制作業による損料補正の有無をご教示ください。	WB450280 給水設備運転について以下の単価で積算してください。 6,290円/日

項番	質問内容	回答内容
59	設計書17頁 第0010号 トンネル仮設備工内訳書 排水設備運転について、1日当たり運転時間及び、交替制作業による損料補正の有無をご教示ください。	WB450290 排水設備運転について以下の単価で積算してください。 4,772円/日
60	設計書27頁 第0925号 事業損失防止施設費について、1式当たりの端数処理は「しない」と考えてよろしいですか。	その理解で問題ありません。
61	設計書27頁 第0925号 事業損失防止施設費内訳書 家屋事前調査(区分所有)について、摘要欄に「単価補正: *0.600」と記載がありますが、歩掛を60パーセントに補正するものと考えてよろしいですか。その場合の端数処理は、小数点以下第3位切捨てと考えてよろしいですか。	項番49的回答のとおりです。
62	設計書111頁 共SJ1380号 鋼製支保工 DⅢa 上半単価表について、諸雑費(率+まるめ)が2行ありますが、この丸め処理はそれぞれの率分対象項目の合計金額の率+まるめを行い、単価表の合計金額は丸め処理をしないと考えてよろしいですか。(SJ1390～1530も同様)	項番50的回答のとおりです。
63	個別登録単価一覧表11~12頁 V001003019-00495 600VE ニル絶縁シースケーブル～V001534002-00496 一般用ケーブル受皿は本積算では未使用と考えてよろしいですか。	その理解で問題ありません。
64	個別登録単価一覧表14頁 Z001392002-00490 アカボルト～Z001392002-00496 アカボルトは本積算では未使用と考えてよろしいですか。	その理解で問題ありません。
65	設計書15頁 第0009号 坑口付工内訳書 仮設用モルタル吹付工の配合における砂の仕様及び単価の出典をご教示ください。	項番47的回答のとおりです。
66	設計書19頁 第0011号 土留・仮締切工内訳書00264～00266鋼矢板・H形鋼(埋設)について、形状エキストラを計上すると考えてよろしいでしょうか、形状エキストラが計上される場合、形状エキストラ単価も中古品として扱うと考えてよろしいでしょうか。	項番48的回答のとおりです。
67	設計書23頁 第0013号 挖削工内訳書 02216床掘りについて、摘要欄に山留支保工部(軟岩)とありますが、単価については02215床掘りと同額と考えてよろしいでしょうか。	設計書の通り積算してください。
68	設計書27頁 第0910号 運搬費内訳書 貨物自動車による運搬(1車1回)において油圧杭引抜鋼矢板II・III・IVの数量が2台となっておりますが、II・III・IV型1台、VI型1台の計2台と考えてよろしいでしょうか。また、運搬は1往復＊2台を計上されているのでしょうか。	設計書の通り積算してください。それ以外の運搬については、契約後別途協議してください。
69	設計書27頁 第0910号 運搬費内訳書 貨物自動車による運搬(1車1回)において自走式土質改良機数量が2台となっておりますが、運搬は1往復＊2台を計上されているのでしょうか。	設計書の通り積算してください。
70	第0925号 事業損失防止施設費内訳書 00292家屋事前調査(区分所有)について、摘要欄に「概査 単価補正: *0.600」と記載がありますが、建物内部調査を未実施(調査拒否)として積算されるのでしょうか。又は、実施して積上げた代価表の単価に0.6を掛けるのでしょうか。代価表の単価に0.6を掛ける場合、単価の丸めは、円止め切捨てと考えてよろしいでしょうか。	項番49的回答のとおりです。
71	「トンネル施工方法に関する技術提案」における提案の記載方法は、具体的評価項目にある「現地の地質や…」を第2-1、2-2号様式に、「ICT、BIM/CIM等…」を第2-3、2-4号様式に、「カーボンニュートラル…」を第2-5、2-6様式にそれぞれに対して技術的所見を3項目以内記載すると考えてよろしいでしょうか。また、他の評価項目についても具体的評価項目の項目数×2枚と同様の考え方でよろしいでしょうか。	具体的評価項目の「・」1つが1項目です。 各項目に対する技術的所見の数に定めはありません。
72	「技術提案の評価項目」項番6その他の「1～5以外の提案」での記載事項は、項番1～5の評価項目の中で具体的評価項目に挙げられている項目以外の提案を記載してもよろしいでしょうか。例えば、「トンネル施工方法に関する提案」では具体的評価項目が3つ挙げられているが、それ以外に2つ提案したい場合の記載も評価対象となるのでしょうか。	問題ありません。
73	基本条件 施工条件・工程に「先行盛土は、令和7年12月に施工開始、施工期間は12ヵ月を想定しており」と記載があります。先行盛土とは、別途工事であるFCB軽量盛土工を含みますでしょうか、ご教示願います。	含みません。
74	設計書 工事用道路(盛土用、トンネル本体用)の施工に伴い、撤去工事・埋設管移設工事が発生すると思われますが設計書に記載がありません。変更協議の対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	契約後別途協議してください。
75	設計書 設計書 第0011号土留・仮締切工、共SJ0270号路面覆工(上部工)において、覆工板の手間の記載はありますが、購入費、損料等の材料の記載がございません。変更協議の対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	契約後別途協議してください。
76	設計書、図面2 設計書 第0011号土留・仮締切工、共SJ0270号路面覆工(上部工) 図面(93/171)において、覆工板48.0m ² の記載は設計書にありますが、異形覆工板 24.2m ² の手間、購入費の記載が設計書にありません。変更協議の対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	契約後別途協議してください。
77	設計書 設計書 第0011号土留・仮締切工、共SJ0270号路面覆工(上部工)において、覆工板・覆工板受杭設置の歩掛を適用するにあたり、土木工事標準積算基準書(令和5年7月)横浜市 II-5-⑥-2 ⑥仮材設置撤去 4施工歩掛 表4.2 覆工板・覆工板受杭設置・撤去歩掛 工種区分4 覆工板設置面積700m ² 以下 覆工板・覆工板受杭 設置 が適用されていますが、II-5-⑥-5 7-2 覆工板の受杭及び桁受の質量算出より、標準の受杭及び桁受質量=48m ² ×0.134=6,432t(式7.1)となります。今回の工事での受杭・桁受の質量は、設計書 SJ0270 SJ0280より87.6tと式7.1と大きく数値が離れており、今回使用された歩掛は適用できず、覆工板設置と、受杭・桁受設置を分けた歩掛とすべきではないでしょうか。ご教示願います。	設計書の通り積算してください。契約後別途協議してください。
78	設計書、個別登録単価 個別登録単価(P12)スライドセントル損料の単価が0円になっていますが、仮設備工にスライドセントル本体の製作費が計上されていると考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	設計書の通り積算してください。
79	設計書 設計書 第0010号トンネル仮設備工 SJ0010 スライドセントル本体 単価表において、工場仮組立調整費・工場一般管理諸経費の記載がありますが、間接工事費・一般管理費の対象としてよろしいでしょうか。ご教示願います。	設計書の通り積算してください。
80	図面、設計書 図面(91/171)(93/171)において、鋼矢板の設置位置を確認すると、異形鋼矢板が必要な箇所があります。通常の鋼矢板以外に異形鋼矢板が必要な場合、変更協議の対象と考えてよろしいでしょうか。	契約後必要に応じて別途協議してください。
81	全体 工事施工エリアにおいて用地の買収はすべて完了していますか。完了していない場合は、場所と買収完了予定期限をご教示願います。	始点坑口付近に一部未買収の箇所が1箇所あります。現在交渉中です。

項目番号	質問内容	回答内容
82	図面 図面(116~121/171)(163/171)に別途工事として鋼管杭が記載されていますが、工事が着手するまでは、施工が完了すると考えてよろしいですか。また鋼管杭の管径、延長について、ご教示願います。	その理解で問題ありません。 管径はφ1200mm、延長は約70mです。
83	図面・基本条件 図面(163/171)にトンネル盛土用工事用道路の路線がピンクで記載されています。公道(朝比奈第372号線、朝比奈第373号線)と交差する箇所がありますが、基本条件の工程に記載のある時期に、公道は完全に閉鎖できると考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	通行止めをして歩行者の迂回ルートをつくることを想定しています。技術提案において通行止めを解除する提案をする場合はこれによりません。
84	図面 図面(159/171)仮設備配置内を、横断している公道(朝比奈第447号線)を閉鎖できる時期について、ご教示願います。	閉鎖しないことを想定していますが、提案において閉鎖する場合はこれによりません。
85	設計書、図面 設計書 第0011号土留・仮締切工(12頁)に切梁・腹起し設置が計上されていますが、図面(99~101/171)の注記に(1~3段目、1~2段目、2~3段目)支保工は、均しコン打設後に撤去と記載があります。図面で撤去となっておりますが、設計書には撤去の記載がございません。変更協議の対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	設計書の通り積算してください。契約後必要に応じて別途協議の対象とします。
86	設計書 図面 図面(163、164/171)に工事用道路平面図があります。仮設道路に関する設計書の記載は23頁にある、掘削、構造物とりこなしのみであり、仮舗装、敷設板等の仮設工の記載が設計書にありません。変更協議の対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	設計書の通り積算してください。契約後必要に応じて別途協議の対象とします。
87	歩掛年度 設計書P2の適用年版「令和6年3月1日基準」より、歩掛年度は令和5年7月版と考えてよろしいでしょうか。異なる場合は正しい歩掛年度をご教示願います。	項番41の回答のとおりです。
88	現場環境改善費 設計書P5より現場環境改善費は計上し、区分は「市街地」と考えてよろしいでしょうか。異なる場合は正しい区分をご教示願います。	大都市（1）、（2）、市街地として計上しています。
89	機械損料 設計書P2の適用年版「令和6年3月1日基準」より、機械損料の年度は令和5年度と考えてよろしいでしょうか。異なる場合は正しい年度をご教示願います。	項番41の回答のとおりです。
90	土木工事資材等単価表 設計書P2の適用年版「令和6年3月1日基準」より、令和6年3月版を採用していると考えてよろしいでしょうか。異なる場合は正しい適用年月をご教示願います。	項番41の回答のとおりです。
91	建設物価・積算資料 土木工事資材等単価表に記載のある建設物価・積算資料は令和6年2月版とし、土木工事資材等単価表に記載のない建設物価・積算資料は令和6年3月版と考えてよろしいでしょうか。異なる場合は正しい適用年月をご教示願います。	項番41の回答のとおりです。
92	設計書全般 本設計書において使用している資料(「積算基準」「建設物価・積算資料」「土木工事資材等単価表」「建設機械等損料表」)の適用年月をご教示願います。	項番41の回答のとおりです。
93	計測A、B 図面2(図面番号83~86/171)に「計測A」がありますが、設計書P28には「計測B」のみ計上されています。「計測A」の費用は「計測B」(設計書P28 第0940号技術管理費 個別登録単価一覧表コード:TJ7010)に含まれていると考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	計測Bに計測Aの費用は含まれていません。
94	計測A、B 図面2(図面番号83~86/171)に「計測A」がありますが、設計書P28には「計測B」のみ計上されています。設計書の通り積算してよろしいでしょうか。ご教示願います。	設計書の通り積算してください。
95	実施要領書 5 技術提案の評価項目 項番3 周辺環境に配慮した施工計画の提案 具体的評価項目に「工事に伴う周辺環境への影響(騒音・振動・交通など)に配慮した提案をすること。」と記載されております。一方、技術資料提出書の第4-1号様式、第4-2号様式では「工事に伴う周辺環境への影響(騒音・振動・粉じん・交通など)に配慮した提案」と記載されており、「粉じん」が追加され不整合となっております。どちらが正しいのでしょうか。	() 内は例として示しています。
96	実施要領書 5 技術提案の評価項目 項番4 工程管理に係る技術的提案 具体的評価項目に「土砂運搬に関する工程(工程通りの場合と工程遅延が発生した場合の回復について)を提案すること。」と記載されております。「土砂運搬」とは仮置場から処分地に運搬するものを対象とし、現場内小運搬を対象に含まないと理解してよろしいでしょうか。あるいは掘削箇所から仮置場を経て処分地までの運搬と場内小運搬のすべての土砂運搬を対象に含むという理解でよろしいでしょうか。	本工事に関するすべての土砂運搬を対象とします。
97	実施要領書 5 技術提案の評価項目 項番4 工程管理に係る技術的提案 具体的評価項目に「土砂運搬に関する工程(工程通りの場合と工程遅延が発生した場合の回復について)を提案すること。」と記載されております。様式への記入は「工程通りの場合」を標準案、「工程遅延が発生した場合の回復」を技術提案として記載するという理解でよろしいでしょうか。	どちらも技術提案の対象とします。
98	実施要領書 5 技術提案の評価項目 項番5 トンネル品質向上に関する提案 具体的評価項目に「止水性向上に関する提案をすること。」と記載されております。「止水性」とは本体構造物(覆工、インパート)と函渠工(ボックスカルバート)の目地部(接続部)を対象に含むという理解でよろしいでしょうか。	本体構造物に関する部分について対象とします。
99	実施要領書 5 技術提案の評価項目 項番6 1~5以外の提案の具体的評価項目が空欄となつており記載はありません。ご教示願います。	各社の提案内容が異なることが想定されるので空欄とされています。
100	図面2 図面番号93/171 仮設平面図(その3)[山岳トンネル構築時]に覆工板面積の記載はありますが、平面図上の位置が図示されておりません。ご教示願います。	設計書の通り積算してください。工事用道路(盛土用)と山留・支保が重複する箇所に設置することで、工事用道路の幅員を確保するものを想定しています。
101	図面2 図面番号159/171 仮設備配置図(参考図)に工事用地範囲、工事出入口の記載がありません。ご教示願います。	仮設備設置予定箇所はすべて使える想定ですが、別工事が環状4号線付近で施工している可能性がありますので、工事間調整が発生する場合があります。また工事出入口は環状4号線からを想定しています。
102	仕様書 本工事の仕様書において、建設発生土の受入地は幸浦中継所[本市臨海部]と指定されております。一方、設計図書には工事場所から受入地までの運搬ルートの明示がございません。建設発生土の運搬ルートが決まっていましたら明示頂きたくお願いいたします。	環状4号線出入口から出て、一般道を通る最短ルートを想定しています。

項目番号	質問内容	回答内容
103	設計書 本工事の設計書において、防音設備としてずり仮置き場、吹付けプラント、濁水処理設備に防音ハウスが見込まれています。一方、設計図書には防音ハウスの仕様・性能が分かる図面等の明示がございません。防音ハウスの仕様・性能についてご教示願います。	設計書の通り積算してください。防音性能等については「基本条件」の図書および別添資料1のとおりです。
104	実施要領書 5.技術提案の評価項目について、複数の評価項目のそれぞれに対し同一の技術を提案した場合、それぞれで評価されるのでしょうか。例えば、「項番1.トンネル施工方法に関する提案」と「項番2.安全管理に留意すべき提案」のそれぞれに同一の技術を提案した場合、双方とも評価して頂けるのでしょうか。ご教示願います。	内容によって具体的な評価項目に沿ったものを判断し評価します。
105	実施要領書 5.技術提案の評価項目について、1つの評価項目内において、複数の具体的な評価項目のそれぞれに対し同一の技術を提案した場合、それぞれで評価されるのでしょうか。ご教示願います。	内容によってそれぞれ評価します。
106	設計書 設計書 第0012号 交通管理工において、交通誘導警備員A、交通誘導警備員Bが見込まれています。一方、設計図書内に警備員の配置箇所が明示されておりません。警備員の配置箇所についてご教示願います。	具体的な配置箇所については交通管理者との協議をもって決定になりますが、環状4号線出入口、市道朝比奈447号との交差部、市道朝比奈206号付近にそれぞれ配置することを想定しています。
107	基本条件 「施工条件」「工程」において、「～までに施工を完了するものとする。」という記載がありますが、この期日は絶対条件と考えてよろしいでしょうか。	標準的な施工を想定した工程ですので、絶対条件ではありません。
108	入札説明書 8 入札及び開札等 (6)標準案と異なる技術提案を行い、当該提案の採用の通知を受けた者は、当該提案に基づいた入札金額で入札しなければならないとあります。その際に、内訳書に、技術提案した内容が該当する直接工事費・共通版設費・現場管理費・一般管理費に分かれていれば、それぞれに「技術提案」の項目を一行追加してまとめて記載してもよろしいでしょうか。	提出内訳書には、本工事内訳書の項目及び数量を削除することなく、本市が定めた設計書と一致させて記入して下さい(入札説明書のとおり)。その他詳細な内訳を明示する内訳書では不要となったものは0円とし、技術提案による新工種は追加記入して下さい。
109	実施要領書 別紙1 技術資料(提出資料) 技術資料にはインデックスをつけてよろしいでしょうか。ご教示願います。	可とします。
110	実施要領書 別紙1 技術資料(提出資料) 本文の文字のポイントは10.5以上となっていますが、字体の指定は無いと考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	字体の指定はございません。
111	実施要領書 5.技術提案の評価項目 項番8 若手・女性技術者の登用において、配置する技術者は本工事において全工期の従事が求められているのでしょうか。また、途中での交代は可能でしょうか。ご教示願います。	全工期を想定しています。ただし、不測の理由により従事できない場合、別途協議してください。
112	実施要領書 5.技術提案の評価項目 項番8 若手・女性技術者の登用において、配置する技術者に対して年齢・性別以外の資格等の要件はないと考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	その理解で問題ありません。
113	入札説明書 2 入札参加資格 (2)(ウ)及び(工)においてトンネル築造工事(非開削工法によるものに限る。)の元請としての施工実績が求められていますが、二次覆工省略型シールド工事も該当すると考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	シールド工法によるトンネル築造工事であれば、該当します。
114	「積算基準」「建設物価・積算資料」「土木工事資材等単価表」「建設機械等損料表」の適用年月をご教示ください。	項番41の回答のとおりです。
115	第0935号 役務費WB010240の金額は有効数字4桁まるめで積算するのかご教示ください。	入力条件一覧表で示している通り積算してください。
116	実施要領書の6(1)提出方法には「段ボール箱の上部には「技術資料在中」と朱書きし、あて名は「横浜市財政局 契約部 契約第一課 工事第二係あて」とすること。また、商号又は名称と連絡先を記載」とありますが、ファイルには、何も記載しないで段ボール箱に入れて提出することでよろしいですか。	その理解で問題ありません。
117	評価項目7について、市内中小企業の定義をご教示ください。	市内中小企業は下記①、②のとおりとします。 ① 登記簿上の本店所在地及び建設業の許可における主たる営業所の所在地が共に横浜市内である。 ② 払込資本金が 3 億円以下である、又は従業員数が 300 人以下である。 (払込資本金は登記簿上の記載数値とします。) (従業員数は事業者の申請数によります。)
118	市内中小企業への発注割合の目標値が達成されれば、予定している市内業者を受注後に変更してもよろしいでしょうか。	変更することは問題ありません。
119	第 0009号内訳書 00190 仮設用砂利吹付工の砂は、洗砂ーコンクリート用骨材ー細目でよろしいでしょうか。	項番47の回答のとおりです。
120	第 0011号内訳書 00268、00269、00270 鋼矢板・H形鋼(埋設)は次のいずれでしょうか。①個別登録単価一覧表のH形鋼 市中価格はH形鋼 規格#t#(SM490 A t≤50)を含む単価②個別登録単価一覧表のH形鋼 市中価格はH形鋼 規格#t#(SM490A t≤50)を含まない単価で、H形鋼 規格#t#を計上する。また、H形鋼 規格#t#を計上する場合は中古品としてH形鋼 規格#t#も90%するのでしょうか、ご教示ください。	項番48の回答のとおりです。
121	第 0011号内訳書 00264、00265、00265 鋼矢板・H形鋼(埋設)は次のいずれでしょうか。①個別登録単価一覧表の鋼矢板 市中価格は鋼矢板形状#t#(U形 I A、V L、V L型)含む単価②個別登録単価一覧表の鋼矢板 市中価格に鋼矢板形状#t#(U形 I A、V L、V L型)を含まない単価で、鋼矢板形状#t#を計上する。また、鋼矢板形状#t#を計上する場合は中古品として鋼矢板形状#t#も90%するのでしょうか、ご教示ください。	項番48の回答のとおりです。
122	第 0015号内訳書 00254 仮設用砂利吹付工の砂は、洗砂ーコンクリート用骨材ー細目でよろしいでしょうか。	項番47の回答のとおりです。
123	第 0925号内訳書 00292 家屋事前調査(区分所有)の摘要欄の単価補正: *0.600とありますが、補正方法は次のいずれでしょうか。①入力条件で算定した家屋事前調査(区分所有)の1棟当たりの単価を60%に補正する②各職種の単価を60%に補正する③各歩掛を60%に補正する。また、各職種の単価を補正場合の単価の端数処理、各歩掛を補正場合の歩掛の端数処理をご教示ください。	項番49の回答のとおりです。
124	第 0935号内訳書 00197 電力基本料金の端数処理(まるめ)は、なしでよろしいでしょうか。	入力条件一覧表で示している通り積算してください。
125	下 AM1010号内訳書 00198 防水工[入力条件][15.865 m]の入力値は15.865を入力するのか、あるいは土木工事標準積算基準書(土木工事編)IV-5-①-141(6)防水工(注3に記載のとおり小数第2位を四捨五入し、第1位として15.9を入力するのか、どちらでしょうか、ご教示ください。	項番53の回答のとおりです。
126	下 AM1030号内訳書 00200 防水工にトンネル裏面排水材料の計上は、なしでよろしいでしょうか。	内訳書第0006号で材料費を計上しております。設計書の通り積算してください。
127	下 AM3010号内訳書 00050 イバ-ト型棒工及び00056 イバ-ト妻型棒工は、製作+設置・撤去でよろしいでしょうか。	その理解で問題ありません。

項番	質問内容	回答内容
128	共SJ1380号単価表 02029 諸雑費(率+まるめ)について、その行までの合計金額が、有効数字4桁になるように記載の諸雑費率以内で端数を計上し、同様に02030 諸雑費(率+まるめ)について、その行までの合計金額が、有効数字4桁になるように記載の諸雑費率以内で端数を計上するということで、よろしいでしょうか。	項番50の回答のとおりです。
129	高度技術提案型総合評価落札方式 実施要領書 11入札において「採用された技術提案の内容に基づいて積算した金額をもって応札すること。」と記載されていますが、技術提案の費用は提案を行ったそれぞれの工種に計上するのでしょうか。それとも共通仮設費(率分)もしくは現場管理費で1式計上することは可能でしょうか。	項番108の回答のとおりです。
130	技術提案項目3の周辺環境に配慮した施工計画の提案で、(騒音・振動・交通など)とありますが、この項目での交通には安全に関する内容は含まれないという認識で宜しいでしょうか。	その認識で問題ありません。
131	技術提案項目6のその他では、評価項目1~5の評価項目(トンネル施工方法、安全管理、周辺環境、工程管理、トンネル品質向上)以外の項目を提案しなければいけないのか、或いは評価項目1~5と同じ評価項目に分類されるが、1~5で提案していないツールであれば提案しても良いのでしょうか。	どちらの提案も可とします。
132	技術提案項目6のその他では、複数の評価項目(例えば、計測工+仮設工など)を提案しても良いのでしょうか。	複数提案も可とします。
133	施工条件明示において『設計上は昼間一方施工としているが、夜間の規制値をクリアできる場合の夜間施工の可否は発注者と協議を実施してください。』との記載があります。提案において、騒音対策等により夜間施工を可能として実施する提案は提案範囲外と考えてよろしいでしょうか。	提案することは可能です。
134	終点側坑口部の仮設設備ヤード・工事用進入路は全てアスファルト仮舗装が実施済みと考えてよろしいでしょうか。	一部未舗装箇所があります。
135	基本条件書において、『ずり出し方式はタイヤ方式』となっています。タイヤ方式において、その一部、または全部を別のずり出し方式とする提案は協議事項と考えてよろしいでしょうか。	技術提案の取り扱いは実施要領書の記載のとおりです。
136	設計書の適用年版は令和6年3月1日基準とあります。土木工事資材単価表の3月改定では建設物価及び積算資料は2月号、土木コスト情報及び土木施工単価は秋号の単価を採用しているとありますか、その通りでよろしいですか。	項番41の回答のとおりです。
137	土木工事資材単価表に掲載の無い単価については建設物価及び積算資料は2月号、土木コスト情報及び土木施工単価は秋号を採用していると考えてよろしいでしょうか。	項番41の回答のとおりです。
138	設計書には週休2日補正区分は補正なしとなっていますが、現場仕様書には週休2日工事(現場閉鎖)となっています。設計変更の対象と考えてよろしいでしょうか。	現場説明書に記載のとおりです。
139	週休2日達成時の設計変更増額補正是、「【要点】令和4年度の横浜市週休2日制確保適用工事(発注者指定)について(PDF:595KB)」に記載の補正値と考えてよろしいでしょうか。	現場説明書に記載のとおりです。
140	登録単価一覧表のH形鋼 市中価格の単価は市中価格90%補正前の単価と考えてよろしいでしょうか。	項番48の回答のとおりです。
141	登録単価一覧表の鋼矢板 市中価格の単価は市中価格90%補正前の単価と考えてよろしいでしょうか。	項番48の回答のとおりです。
142	第0009号-0015号内訳書にある、仮設用モルタル吹付工で使用している骨材について公表単価(TJ1140)の単価でよろしいでしょうか。	項番47の回答のとおりです。
143	第0011号内訳書にある、鋼矢板・H形鋼(埋設)「[入力条件]...鋼矢板,中古品でエキストラを計上しているものがありましたらご教示願います。	項番48の回答のとおりです。
144	第0925号内訳書にある、家屋事前調査について摘要欄に単価補正: *0.600の記載がありますが、建物内部調査は未実施と考えてよろしいでしょうか。	項番49の回答のとおりです。
145	個別登録単価一覧表13頁 「Y007014102-00264~00266 鋼矢板 市中価格」は、各種エキストラが含まれている単価が記載されていると考えてよろしいでしょうか。	項番48の回答のとおりです。
146	個別登録単価一覧表に記載されている単価は、必ずしも今回工事の積算に全て使用するとは限らないと考えてよろしいでしょうか。	その理解で問題ありません。
147	内訳書15頁 第0009号 坑口付工において、仮設用モルタル吹付工に計上される砂の規格は、「洗砂 コンクリート用骨材 細目」と考えてよろしいでしょうか。	項番47の回答のとおりです。
148	単価表SJ1380、SJ1390、SJ1400、SJ1410、SJ1420、SJ1430、SJ1440、SJ1450、SJ1460、SJ1470、SJ1480、SJ1490、SJ1500、SJ1510、SJ1520、SJ1530の諸雑費(率+まるめ)が2段書きとなっています。「①上段・下段とも「率+まるめ」を行う。」「②上段は率計上で下段は率+まるめを行う。」のどちらとお考えでしょうか。また、上記の①②と異なる場合のお考え方についてご教示下さい。	項番50の回答のとおりです。
149	設計書に複数計上されている一つの単価表の中に、諸雑費(率+まるめ) $\Sigma[1]$ および諸雑費(率+まるめ) $\Sigma[2]$ と有るのは、 $\Sigma[1]$ に対しての(率)+(労務費計+率分)に対しての(まるめ)+ $\Sigma[2]$ に対しての(率+対象外の項目の合計金額として、総合計金額に対する(まるめ)としているのでしょうか。諸雑費(率+まるめ)の処理方法についてご教示ください。	項番50の回答のとおりです。
150	設計書27頁 第0295号 事業損失防止施設費 に計上されている00292、00293 D40ZC3410 家屋事前調査(区分所有)の摘要欄に、概算 単価 補正: *0.600との記載が有りますが、土木工事標準積算基準書(計画・調査編)令和5年7月のページ参6-1-12 注3「建物内部の調査を拒否されたものについては、歩掛を60パーセントに補正するものとする。」との記載が有ります。本工事は歩掛の補正ではなく、摘要欄に記載の通り精查単価を補正すると考えてよろしいでしょうか。	項番49の回答のとおりです。
151	設計書(P15) 内訳第0009号 坑口付工 仮設用モルタル吹付工 歩掛コードWB254010における砂に関して、洗砂 コンクリート用骨材 細目 でよろしいでしょうか。ご教示ください。	項番47の回答のとおりです。
152	設計書(P15) 内訳第0009号 坑口付工 仮設用モルタル吹付工 歩掛けコードWB254010における標準吹付厚は3cmですが、本単価表において、吹付材料の使用数量は標準吹付厚で考えてますでしょうか。それとも吹付厚さ25cmとして補正して計算されておりますでしょうか。ご教示ください。	設計書の通り積算してください。本設計書では、土木工事標準積算基準書の適用範囲内で積算していますが、実施工において内容に変更が生じる場合には、契約後別途協議してください。
153	設計書(P16) 内訳第0010号 トレンチ仮設設備工 スライドセントル本体は共通仮設費率分、現場管理費、一般管理費の対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	項番57の回答のとおりです。
154	設計書(P17) 内訳第0010号 トレンチ仮設設備工 給水設備運転に関して、ポンプの運転時間をご教示ください。	項番58の回答のとおりです。

項目番号	質問内容	回答内容
155	設計書(P17) 上記に関して、ポンプの損料は交替制作業による損料補正を考慮されていないと考えてよろしいでしょうか。考慮されている場合、二交替補正と三交替補正どちらかご教示ください。	項番58的回答のとおりです。
156	設計書(P17) 内訳第0010号 トネル仮設備工 給水設備運転における1日当たりの使用電力量をご教示ください。	項番58的回答のとおりです。
157	設計書(P17) 内訳第0010号 トネル仮設備工 排水設備運転に関して、ポンプの運転時間をご教示ください。	項番59的回答のとおりです。
158	設計書(P17) 上記に関して、ポンプの損料は交替制作業による損料補正を考慮されていないと考えてよろしいでしょうか。考慮されている場合、二交替補正と三交替補正どちらかご教示ください。	項番59的回答のとおりです。
159	設計書(P17) 上記に関して、ポンプの損料を補正されているとした場合、単価は小数第1位切捨てでしょうか、四捨五入でしょうか。ご教示ください。	項番59的回答のとおりです。
160	設計書(P17) 内訳第0010号 トネル仮設備工 排水設備運転における1日当たりの使用電力量をご教示ください。	項番59的回答のとおりです。
161	設計書(P21) 内訳第0011号 土留・仮締切工 均しコンクリートの生コンクリートの仕様は水セメント比60%以下でよろしいでしょうか。ご教示ください。	「CB240010 均しコンクリート」について、「Z002012001 生コンクリート高炉B水セメント比60%以下」を地区単価として使用しています。
162	設計書(P21) 内訳第0011号 土留・仮締切工 BH杭施工には直接工事費内に経費(運搬費)が計上されておりますが、共通仮設費率分、現場管理費、一般管理費の対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	設計書の通り積算してください。契約後必要に応じて別途協議の対象とします。
163	設計書(P24) 内訳第0014号 路床盛土工 安定処理工 130kg/m3は匁を含んでいない数値と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	130kg/m3にロスは含んでいません。土木工事標準積算基準書のとおり積算してください。
164	設計書(P24) 内訳第0015号 法面吹付工 仮設用モルタル吹付工 歩掛コードWB254010における砂に関して、洗砂 コンクリート用骨材 細目 でよろしいでしょうか。ご教示ください。	項番47的回答のとおりです。
165	設計書(P24) 内訳第0015号 法面吹付工 仮設用モルタル吹付工 歩掛コードWB254010における標準吹付厚さは3cmですが、本単価表において、吹付材料の使用数量は標準吹付厚さで考えてますでしょうか。それとも吹付厚さ10cmとして補正して計算されていますでしょうか。ご教示ください。	設計書の通り積算してください。本設計書では、土木工事標準積算基準書の適用範囲内で積算していますが、実施工において内容に変更が生じる場合には、契約後別途協議してください。
166	設計書(P27) 内訳第0910号 運搬費 貨物自動車による運搬 油圧式杭圧入引抜鋼矢板II・III・IVは硬質地盤専用機械における単価で計上すると考えてよろしいですか。ご教示ください。	設計書の通り積算してください。
167	設計書(P27) 上記に関して、数量が2台となっていますので、単価は片道分と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	設計書の通り積算してください。
168	設計書(P27) 内訳第0925号 事業損失防止施設費 家屋事前調査(区分所有)の摘要欄に単価補正0.600とありますが、通常積算単価に0.6を乗じ、円止め切り捨てと考えるのでしょうか。それとも歩掛内の人工に0.6を乗じるのでしょうか。その場合、小数第何位まで計上するかご教示ください。	項番49的回答のとおりです。
169	設計書 注入式長尺鋼管オアパイリングの単価表において、物価資料の二誌の単価の平均を求めていると思われる単価表(例:親子ピット)がありますが、単価表のまるめについては材料単価の二誌平均の決定方法ではなく、単価表のまるめ基準(有効数字4桁)に基づいていると考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	個別登録単価一覧表に記載の単価に基づいて積算してください。
170	設計書(P2) 現場説明書(P1) 設計書(P2)において「週休2日補正区分 補正なし」と記載されています。一方で、現場説明書(P1)においては「現場閉所による週休2日工事」と記載されています。労務費等の単価他の週休2日制度による補正については、入札時点では補正なしとし、達成状況に応じて設計変更により対応されるという理解してよろしいでしょうか。ご教示ください。	現場説明書に記載のとおりです。
171	積算参考資料(P11) 4行目:V001003019-00495 600Vビニル絶縁シースケーブル VV-R(SV)5.5mm2 3心~22行目:V001532001-00488 配電線用架線金具(低圧タッカ) 電力・JR規格品(RL-0)は未使用単価と考えてよろしいですか。使用している場合、使用箇所をご教示ください。	未使用単価です。
172	積算参考資料(P12) 7行目:V001534002-00492 一般用ケーブル受皿 25R ポリエチレン、8行目:V001534002-00496 一般用ケーブル受皿 25R ポリエチレンは未使用単価と考えてよろしいでしょうか。使用している場合、使用箇所をご教示ください。	未使用単価です。
173	積算参考資料(P24) WB251991号 覆工板・覆工板受朽設置(覆工板設置面積700m2以下)は未使用代価と考えてよろしいでしょうか。使用している場合、使用箇所をご教示ください。	枝番00525 WB251991 「覆工板受朽設置(覆工板設置面積700m2以下)」については、WB251990の単価構成の一部となっています。詳細については別添資料2とのおりです。
174	調査基準・失格基準について 本工事における調査基準価格の算出方法は「横浜市工事請負契約に係る低入札価格取扱要綱(最近改正令和5年4月1日)」に記載のとおりと考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	調査基準価格の算出方法については、横浜市工事請負契約に係る低入札価格取扱要綱(最近改正令和5年4月1日)第2条を参照してください。
175	調査基準・失格基準について 本工事における失格基準の算出方法は横浜市HPの「低入札価格調査制度の取扱いについて」に記載のとおりと考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	失格基準の算出方法については、横浜市工事請負契約に係る低入札価格取扱要綱(最近改正令和5年4月1日)第3条第2項を参照してください。
176	提出内訳書について 工事費内訳書の項目(費目、名称等)、数量が、技術提案により変わることもあります。その場合は変更箇所の項目、数量を変えて提出することでよろしいでしょうか。ご教示ください。	技術提案に基づいた工事費内訳書を提出してください。 ただし、次の条件を満たす工事内訳書を提出してください。 ・横浜市工事請負契約に係る低入札価格取扱要綱第3条第2項による失格基準が適用されるため、当該条項を参照のうえ、直接工事費・共通仮設費・現場管理費・一般管理費に分けて記載すること。 ・本市が定めた設計書(標準案)と同じレベルの内容まで記載すること。 ・工事費内訳書の合計金額が、入札金額と一致していること。

項目番号	質問内容	回答内容
177	入札説明書(P5) 提出内訳書について 入札書に添付する工事費内訳書について、「入札契約に関する事項」と「入札説明書」P.5の8(2)(イ)に「工事費内訳書とは、本市が工事ごとに定めた設計書のうち、工事内訳及び中科目別内訳(以下「中科目別内訳書」という。)又は本工事内訳書(中科目別内訳書又は本工事内訳書がないものは同等の内訳。以下同じ。)に記載した項目及び数量と一致した項目及び数量が明示されているもので、かつ、中科目別内訳書又は本工事内訳書よりも詳細な内訳が明示されたものをいう。」との記載があります。今回提出する工事費内訳書に明示すべき項目とは設計書のP.7~P.28の第0940号内訳書のレベルまで、もしくはP.29~P.55の下AM6010号内訳書のレベルまででしょうか。それともP.56~P.236の単価表まででしょうか。ご教示ください。	入札契約に関する事項、入札説明書8 (2) ア (イ) に記載のとおりです。
178	入札説明書(P6) 提出内訳書について 「8入札及び開札等(6)本件工事は高度技術提案型総合評価落札方式試行対象工事であり、標準案と異なる技術提案を行い、当該提案の採用の通知を受けた者は、当該提案に基づいた入札金額で入札しなければならない。詳細は、実施要領書に記載します。」と記載があります。 その際に添付する本工事内訳書及び内訳書の記載について、不要となった項目は削除するのでしょうか。もしくは、0円と記載するのかご教示ください。 また、入札書提出の際に添付する本工事内訳書及び内訳書の項目の追加や削除、数量の変更が認められない場合、技術提案に伴い変更が生じる箇所は、工事費内訳書、内訳書の摘要欄に例えば『技術資料2-1①-(1)に伴う変更』と記載すればよろしいでしょうか。ご教示ください。	項番176の回答のとおりです。
179	総合評価落札方式実施要領(P7) 提出内訳書について 「11入札について 採用された技術提案の内容に基づいて積算した金額をもって応札すること。」記されておりますが、技術提案の費用は該当する工種に分けて計上する必要はありますでしょうか。もしくは共通仮設費(率分)または現場管理費(1式計上してよいと考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	項番108の回答のとおりです。
180	低入調査について 低入調査資料作成において、共通仮設費の率分は過去の経験値、実績をふまえた金額を計上している場合もありますが、その場合見積は不要と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	横浜市工事請負契約に係る低入札価格取扱要綱第3条第4項による低入札価格調査資料の提出において見積書の添付が必要となるのは、第7号、第9号及び第13号様式となります。
181	低入調査について 低入調査資料作成において、技術提案にかかる費用も見積が必要でしょうか。ご教示ください。	項番180の回答のとおりです。
182	低入調査について 低入調査資料作成において、技術提案にかかる費用は過去の経験値、実績をふまえた金額を計上している場合もありますが、その場合見積は不要と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	項番180の回答のとおりです。
183	基本条件図書(P3) 【施工条件 環境保全 騒音】 トンネルの機械掘削による振動が予想されますが、振動の基準値は設定されていますでしょうか。ご教示ください。	法律の定めるところによります。
184	施工条件明示 【安全対策関係】 トンネル掘削により地表面沈下の発生が予想されますが、周辺家屋の変形の基準値は設定されていますでしょうか。ご教示ください。	特別な基準値は定めておりません。
185	基本条件図書(P3) 【施工条件 作業時間】 トンネル掘削の工程厳守のために、振動・騒音対策を講じれば夜間の施工も可能となりますでしょうか(ただし、土砂運搬は8時~17時とする)。ご教示ください。	地元及び関係機関と協議して合意を得た上で、環境基準に適合した対策案をもって発注者と契約後別途協議をしてください。
186	図面番号(10/171) 注入式長尺鋼管ファパイリング打設切羽(9m毎)においては、上半鏡吹付けコンクリートが計画されていますが、その他の切羽について、トンネル掘削毎の鏡吹付けコンクリートを計上されていますでしょうか。ご教示ください。	設計書の通り積算してください。
187	図面番号(89/171) 図面右上に山留め図がありますが、杭・切梁・腹起の仕様をご教示ください。	設計書の通り積算してください。契約後別途協議の対象とします。
188	図面番号(93/171) 本工事開始時、六浦雨水幹線(B1800×H1500)は施工済みとなっていますが、その土留め施工で使用したと思われるBH杭が函渠沿いに点在しています。これらのBH杭は残置された状態と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	一部残置予定です。
189	図面番号(95/171) 図面番号(97/171)図面番号(95/171)の地下水位が連続する場合、図面番号(97/171)での横矢板からの漏水が考えられますが、そのことは考慮されていますでしょうか。考慮していない場合、対策については、変更協議の対象になりますでしょうか。ご教示ください。	設計書の通り積算してください。必要に応じて契約後別途協議してください。
190	図面番号(97/171) No.94+0.00の六浦雨水幹線(B1800×H1500)と親杭の間に隙間があります。この隙間から、地下水・土砂流出が考えられますか、背面の改良等は考慮されていますでしょうか。考慮していない場合、変更協議の対象になりますでしょうか。ご教示ください。	設計書の通り積算してください。必要に応じて契約後別途協議してください。
191	図面番号(107/171) グラッシュバイラーによる施工は、鋼矢板廻りから地下水を山留め内に導水する懸念ですが、セメントミルク注入等は考えていますでしょうか。考慮していない場合、変更協議の対象になりますでしょうか。ご教示ください。	設計書の通り積算してください。必要に応じて契約後別途協議してください。
192	図面番号(140/171) 図面でダンプトラックが載っている赤のハッチングの凡例がありませんので、ご教示ください。	セメント改良土を示しています。
193	図面番号(160/171) 工事工程表に盛土工の項目はありませんが、どの時期に、どの工種で行うことを想定していますでしょうか。ご教示ください。	工事工程表はトンネル本体工について示したものですので、盛土工は本体工よりも前に実施することを想定しています。
194	図面番号(163/171) 終点部は工事用道路が赤と桃色の2本ありますが、何故でしょうか。ご教示ください。	赤色は既に存在する工事用道路です。桃色は盛土工用の工事用道路を想定しています。
195	仮設土留めについて 本工事完了後、別途工事(函渠工)に仮設土留めを引継ぐことになります。別途工事の計画に大きく影響すると考えられるため、本工事の仮設土留めは指定仮設と考えて宜しいでしょうか。ご教示ください。	技術提案により構造、仕様等の変更は可能です。また、技術提案、もしくはそれによらない場合も構造等を変更する場合は、契約後別途協議してください。 なお、構造計算により変位量を計算しています。

項目番号	質問内容	回答内容
196	仮設土留めについて 仮設土留めが、「指定仮設」の場合、技術提案によってその構造、仕様等を変更する事は可能でしょうか。可能の場合、その変更分は、設計変更の協議対象となりますでしょうか。ご教示ください。	項番195的回答のとおりです。
197	仮設土留めについて 仮設土留めが、「任意仮設」の場合、仮設土留めの許容変位量の設定など、周辺の環境条件から決まるものがあればご教示ください。	項番195的回答のとおりです。
198	仮設構造物について 今回工事における仮設構造物の構造仕様等の確認は、とても大切な応札判断の材料になることから、仮設構造物の基本設計計算書、詳細土質条件データを、回答期日(9/11より前に)、早急に追加提示して頂けないでしょうか。	公表されている資料をもとに応札の判断をしてください。
199	総合評価落札方式実施要領書(P3) [5技術提案の評価項目 項番5] 技術提案の評価項目 項番5「トンネル品質向上に関する提案」において、止水性向上とありますが、覆工背面の止水性と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	本体構造物におけるすべての止水に関するものを対象とします。
200	総合評価落札方式実施要領書(P3) [5技術提案の評価項目 項番6] 技術提案の評価項目 項番6「その他」は、他の項目部分のように技術提案に係わる技術的所見の項目数の記載がありません。項目数は何個まで記載を可能にされるかご教示ください。	提案数は制限しません。
201	総合評価落札方式実施要領書(P3) [5技術提案の評価項目 項番6] 技術提案の評価項目 項番6「提案の実現性、有効性」において、具体的な評価項目が「技術提案の実現性、有効性を確認できる施工計画の提示をすること。」と記載されています。 A3片面1枚に記載する内容は、今回提案する「項番1から5「企業の技術提案」」の各提案の技術的所見の項目数ごと(合計13項目)」および「項番6「その他」(項目数不明)について、それぞれ提案の実施事例や実施効果・結果等を記述するという認識でよろしいでしょうか。違う場合には、記載方法について詳しくご教示ください。(特に、施工計画については、A3片面1枚に収まらないと想定しています。)	全項目について記載していただくことは想定していません。実現性、有効性を示さなければならぬ提案について具体的な内容を記載してください。
202	本工事積算に使用されている積算基準・単価表・損料表・物価資料等の単価出典根拠資料と適用年月を全てご教示ください。	項番41的回答のとおりです。
203	本工事積算において、摘要に記載している管理費区分以外に管理費区分を設定している項目がありましたらご教示ください。	本工事設計書において、摘要に記載している管理費区分以外に管理費区分を設定している項目は土木工事標準積算基準書に記載のとおりとなっています。
204	現場説明書 13【週休2日工事(現場閉所)】にて「本工事は「現場閉所による週休2日工事です。」と記載がありますが、設計書P2では「週休2日補正区分 補正なし」となっております。本工事積算においては補正方法をご教示ください。 ①計上されている単価は週休2日補正あり、経費計算は週休2日補正なし ②計上されている単価・経費計算とも週休2日補正あり ③計上されている単価・経費計算とも週休2日補正なし ④その他(算出方法をご教示ください)	③で積算してください。
205	今回工事ではトンネル工事は8時～26時(深夜4時間・2交替)と考えてよろしいでしょうか。	基本条件図書のとおりです。
206	仕様書1 施工条件明示 ■工程関係「設計上は昼間一方施工としている」とありますが、本工事積算において計上されている単価は全て昼間単価であり、夜間、昼夜間、その他の補正是されていないということでしょうか。補正がある場合は、補正内容と対象項目(内訳・代価番号)をご教示ください。	設計書の通り積算してください。 単価に特別な割増しがある場合は以下の本市積算システムに関する説明を確認してください。 https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/zaisei/kokyo/sekkei-sekoh/sekisan-system.html
207	内訳書第0001号>AM0010>SJ1380 鋼製支保工 DIIIa 上半 諸種費用02029及び02030は、どちらも「率+まるめ」の記載がありますが、Σ[1]×3%で、一度SJ代価の合計金額が有効桁上位4桁となるようにまるめを行い、その後、Σ[2]×9%で再度SJ代価の合計金額が有効桁上位4桁となるようにまるめを行うと考えてよろしいでしょうか。異なる場合、まるめ方法についてご教示ください。	項番50的回答のとおりです。
208	内訳書第0002号>AM1010～AM1060 覆工コンクリート・防水 「型枠工(覆工コンクリート)」へ計上される個別登録単価「Y001472107-00204～00255 箱1付セトリ損料」の単価は全て0円となっておりますが、箱1付セトリ損料は0円で計上されていると考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	設計書の通り積算してください。
209	内訳書第0002号>AM1010～AM1060 覆工コンクリート・防水 「型枠工(覆工コンクリート)」へスライドセトリ損料を計上される場合、個別登録単価が0円のため、横浜市道路局積算基準R5.7より算出し、計上されているのでしょうか。積算基準より計上されている場合はまるめ方法をご教示ください。	設計書の通り積算してください。
210	内訳書第0002号>AM1010～AM1060 覆工コンクリート・防水 「防水工」へ裏面排水材料費は計上されていないと考えてよろしいでしょうか。	内訳書第0006号で材料費を計上しております。設計書の通り積算してください。
211	内訳書第0002号>AM1010～AM1060 覆工コンクリート・防水 「防水工」につきまして、防水工作業台車損料を算出した際のまるめは、小数点以下切り捨ての1円単位で計上されていると考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	項番53的回答のとおりです。
212	内訳書第0005号>AM3010 DIIIa(イバード) 「イバード型枠工」につきまして、製作・設置・撤去が計上されていると考えてよろしいでしょうか。異なる場合は積算条件をご教示ください。	その理解で問題ありません。
213	内訳書第0005号>AM3010 DIIIa(イバード) 「イバード型枠工」につきまして、製作・設置・撤去が計上されていると考えてよろしいでしょうか。異なる場合は積算条件をご教示ください。	その理解で問題ありません。
214	内訳書第0009号 坑口付工 「仮設用吹付け工」につきまして、吹付け材料は道路局単価「Z002002006 セメント(普通セメント) 25kg袋入 取引数量160~320袋」と、「Z002104002 洗砂 コンクリート用骨材 細目」であると考えてよろしいでしょうか。異なる場合は計上されている単価をご教示ください。	項番47的回答のとおりです。
215	内訳書第0009号 坑口付工 「仮設用吹付け工」につきまして、目地材、水抜きパイプとも計上なしと考えてよろしいでしょうか。	設計書の通り積算してください。
216	内訳書第0009号 坑口付工 「仮設用吹付け工」につきまして、計上されている損料の排出ガス対策型は、全て積算基準に記載の通りと考えてよろしいでしょうか。	土木工事標準積算基準書のとおりです。
217	内訳書第0010号 トネル仮設備工 「給水設備運転」につきまして、交代制作業による損料補正は、なしと考えてよろしいでしょうか。	項番58的回答のとおりです。

項番	質問内容	回答内容
218	内訳書第0010号>00159 給水設備運転 給水設備の1日当りのポンプ運転時間は17時間と考えてよろしいでしょうか。 またその場合、損料は交替制作業による補正を行い、補正後の日当り損料は1,580円と考えてよろしいでしょうか。	項番58的回答のとおりです。
219	内訳書第0010号 下水処理設備工 「排水設備運転」につきまして、交代制作業による損料補正は、なしと考えてよろしいでしょうか。	項番59的回答のとおりです。
220	内訳書第0010号>00245 排水設備運転 排水設備の1日当りのポンプ運転時間は24時間と考えてよろしいでしょうか。 またその場合、損料は交替制作業による補正を行い、補正後の日当り損料は568円と考えてよろしいでしょうか。	項番59的回答のとおりです。
221	内訳書第0011号 土留め仮縫切工 個別登録単価一覧表「Y007054102-00255~Y007054102-00270 H形鋼 市中価格」(130,000/t、142,000/t)は中古補正前単価であり、それ ぞれ「130,000×0.9=117,000/t」、「142,000×0.9=127,800/t」が計 上されていると考えてよろしいでしょうか。	項番48的回答のとおりです。
222	内訳書第0011号 土留め仮縫切工 個別登録単価一覧表「Y007014102-00259~00263 鋼矢板 市中価格」 200,000/tは中古補正前の単価であり、「200,000×0.9=180,000/t」が 計上されていると考えてよろしいでしょうか。	項番48的回答のとおりです。
223	内訳書第0011号 土留め仮縫切工 個別登録単価一覧表「Y007014102-00264~00266 鋼矢板 市中価格」 205,000/tは中古補正前の単価であり、「205,000×0.9=184,500/t」が 計上されていると考えてよろしいでしょうか。	項番48的回答のとおりです。
224	内訳書第0011号 土留め仮縫切工 「00264~00266 鋼矢板・H形鋼(埋設)」につきまして、個別登録単価 「Y007054102-00264~00266」の他に、形状エキストラは計上され ていますでしょうか。ご教示ください。	項番48的回答のとおりです。
225	内訳書第0011号 土留め仮縫切工 「00518~00519 均しコンクリート」へ計上される生コンクリートは、横浜市道 路局単価「Z002012001 生コンクリート(高炉B) 18-8-25(20) 水セメント比60% 以下」を採用されていると考えてよろしいでしょうか。	項番161的回答のとおりです。
226	内訳書第0013号 挖削工 「00248 挖削」につきまして、火薬使用は不可と考えてよろしいでしょうか。	設計書の通り積算してください。使用する場合は契約後別途協議してください。
227	内訳書第0014号 路体盛土工 「02213 安定処理工(自走式土質改良工)」につきまして、入力条件の1m3当たり 固化材設計添加量は、ロス率を含まない数量でしょうか。ご教示ください。	項番163的回答のとおりです。
228	内訳書第0014号 路体盛土工 「02213 安定処理工(自走式土質改良工)」条件130kg/m3の材料ロス率をご 教示ください。	項番163的回答のとおりです。
229	内訳書第0910号 運搬費 「02186-02187 仮設材等の運搬(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等)」につき まして、計上されているのは運搬費のみで、積込み・取卸し費用は計上されてい ないと考えてよろしいでしょうか。	設計書の通り積算してください。
230	内訳書第0910号 運搬費 「02191~02190 仮設材等の積込み取卸し費」につきまして、入力条件は取 卸しのみと記載がありますが、積込みは「02186-02187 仮設材等の運搬(鋼 矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等)」にて計上されているのでしょうか。	設計書の通り積算してください。
231	内訳書第0910号 運搬費 「WB010010 貨物自動車による運搬(1車1回)」につきまして、設計書数量が2 台で計上されています。こちらは、片道×2台で往復という考え方をされているの でしょうか。ご教示ください。	設計書の通り積算してください。
232	内訳書第0925号 事業損失防止施設費 「00292~00293 家屋事前調査(区分所有)」につきまして、「概査 単価補正 *0.6」の補正方法は以下のどちらに該当するでしょうか。 ①標準積算で算出された1戸当たりの単価に0.6を乗じた単価 ②1戸当たりの内訳数量にそれぞれ0.6を乗じて算出した単価 (例: 技師(A)0.61人×0.6=0.366人、技師(B)0.75人×0.6=0.45人 等) ③1人当たりの労務単価にそれぞれ0.6を乗じて算出した単価 (例: 技師(A)57,000×0.6=34,200円/人 等) ④その他(具体的な補正方法をご教示ください。)	項番49的回答のとおりです。
233	内訳書第0925号 事業損失防止施設費 上記質問にて①のご回答の場合、単価のまるめは円止め・小数点以下切捨てと考 えてよろしいでしょうか。	項番49的回答のとおりです。
234	内訳書第0925号 事業損失防止施設費 上記質問にて②のご回答の場合、補正後の各内訳数量のまるめは「小数点以下2 位まで・3位以下切捨て」「小数点以下3位まで・4位以下切捨て」どちらでし ょうか。異なる場合は、まるめ方法をご教示ください。	項番49的回答のとおりです。
235	内訳書第0935号 役務費 電力基本料金 まるめは有効桁上位4桁・5桁以降切上げと考えてよろしいでしょうか。ご教示く ださい。	入力条件一覧表で示している通り積算してください。
236	基本条件図書-99、100に※1~3段目支保工は、均しコン打設後に撤去。の記 載があります。通常は一番下の支保工のみ撤去と考えますが、撤去可能と考えて よろしいでしょうか。	撤去可能です。
237	236の回答で撤去不可となった場合、トンネル工事の重機が搬入できませんが、 施工方法はどのように行う計画でしょうか。	撤去可能です。
238	セメント改良土の製作場所は、どの場所で計画されているのでしょうか。	事業用地内を想定しています。
239	基本条件図書-162に記載のジョイントバーと止水板は、トンネル部とカルバート 部で接続していない箇所がありますが、図面通りの配置で宜しいでしょうか。	ボックスカルバート部との接続方法については契約後別途協議してください。
240	仕様書に残土について一部他工事にて利用することを想定しています。と記載さ れていますが、利用時期と仮置き場所等想定している計画を教授願います。	本工事期間中に利用することを想定しています。仮置き場は事業用地内を想 定しています。
241	標準案で計画されている仮囲いの範囲を教授願います。	設計書及び図面のとおりです。
242	基本条件図書-163平面図では、終点側トンネル仮設備ヤードに多数の埋設管が 確認できます。工事開始時期の埋設管は、①将来計画に向けて協議中、②将来計 画に向けて施工中、③将来計画に向けて一応の配管完了とした場合、どのような 時期に当るのでしょうか。	本工事に向けて現在別途工事で対応しています。
243	基本条件図書-107に雨水幹線(新設)と記載があります。この雨水幹線は、本工 事着手時期には完了していると考えていますが宜しいでしょうか。	本工事に向けて現在別途工事で対応しています。
244	基本条件図書-107手順STEP1の時期には、土留施工障壁となる埋設管は雨水 幹線(新設)のみと考えて宜しいでしょうか。	本工事に向けて現在別途工事で対応しています。
245	基本条件図書-107手順STEP2の時期には、オープン掘削による工事用道路部 に支承する埋設管は無いと考えて宜しいでしょうか。	本工事に向けて現在別途工事で対応しています。

項番	質問内容	回答内容
246	FCB盛り土工事や仮設工事等は、本工事期間と競合すると考えます。競合工事も環状4号からの入退場となりますか。その場合の安全管理はどうになりますか。	競合工事がある場合は、環状4号線からの出入りとなります。安全管理については、現場説明書によります。
247	当工事開始時に市道(朝比奈第372, 373号線)の工事施工箇所は、通行止めとなっていると考えて宜しいでしょうか。	通行止めをして歩行者の迂回ルートをつくることを想定しています。技術提案において通行止めを解除する提案をする場合はこれによりません。
248	技術資料等のヒアリング時には、説明資料等の作成は必要でしょうか。	ヒアリングの日時等の通知時に、併せてご連絡いたします。
249	技術提案に記載する技術は、複数の評価項目に同じものを記載しても評価の対象となりますか。	内容によって具体的な評価項目に沿ったものかを判断し評価します。
250	基本条件図書-38、39に記載のD{3}a-AS断面において、防水シートが吹付コンクリート両下端部まで示されていますが、D{3}a断面と同様にインパートコンクリートまでとして宜しいでしょうか。	設計書の通り積算してください。契約後別途協議の対象とします。
251	基本条件図書-42に記載の断面図および平面図において、中央排水工および横断排水工が有孔管と示されていますが、無孔管としてよろしいでしょうか。	設計書の通り積算してください。
252	基本条件図書-14で注入式長尺鋼管フオアパイリングと鏡吹付コンクリート(48.984m ²)が断面詳細図にはありませんが数量表にあります。D{3}a-Ask-2区間で注入式長尺鋼管フオアパイリングと鏡吹付コンクリートの数量が計上されているという理解で宜しいでしょうか。	設計書の通り積算してください。契約後必要に応じて別途協議してください。
253	基本条件図書-16で注入式長尺鋼管フオアパイリングと鏡吹付コンクリート(51.035m ²)が断面詳細図にはありませんが数量表にあります。D{3}a-Ask-3区間で注入式長尺鋼管フオアパイリングと鏡吹付コンクリートの数量が計上されているという理解で宜しいでしょうか。	設計書の通り積算してください。契約後必要に応じて別途協議してください。
254	起点側坑口覆工区間(No63+10~+17 D{3}a)の補助工法として基本条件図書-5,9では充填式フオアポーリングとなっていますが、基本条件図書-18では記載がありません。充填式フオアポーリングの数量は基本条件図書-5,9の通り計上されているという理解で宜しいでしょうか。	設計書の通り積算してください。契約後必要に応じて別途協議してください。
255	基本条件図書-37のa部詳細図について、図にはありませんがインパートストラットがインパートコンクリートの下にあり、均しコンと目地材が干渉すると推定されます。ボックスカルバートの施工は別途工事のため、干渉は考慮しなくても宜しいでしょうか。	必要に応じて契約後別途協議してください。
256	基本条件図書-40,41で横断排水工がΦ300となっています。基本条件図書-42に記載のΦ150で数量が計上されているという理解でよろしいでしょうか。	設計書の通り積算してください。契約後別途協議してください。
257	仕様書2 基本条件で施工条件の環境保全対策として騒音を50dB以下とする防音ハウスを設置するとあります。音響解析の結果50dB以下になる経済的な仕様を計上されているという理解で宜しいでしょうか。	その理解で問題ありません。
258	仕様書1.9/10(施工条件明示)仮設関係で「山留支工、工事用道路等を後工事へ引き継ぐこととなる」とありますが、仮設材は本工事の工事期間で買い取りまたは賃料の経済的な方を計上されているという理解で宜しいでしょうか。	その理解で問題ありません。
259	鏡吹付コンクリートの規格をご教示願います。	18-10-15Nを想定しています。
260	基本条件図書-12,13に鏡吹付コンクリートの数量表が(1シフト9.0m当たり)と記載されています。注入式長尺鋼管フオアパイリング施工回数分、上半鏡吹付の数量が計上されているという理解で宜しいでしょうか。	設計書の通り積算してください。
261	仕様書1.10/10(施工条件明示)その他で「残土について一部他工事にて利用することを想定しています」とあります。残土はズリ置き場から別紙3幸浦中継所まで運搬し降ろすまでを計上されているという理解で宜しいでしょうか。	本工事において発生する残土の一部を幸浦中継所まで運搬し処分する数量を計上しています。
262	仕様書1.7/10別紙3(建設発生土)で幸浦中継所の冬時間の残土受け入れは16:30までとなっているため、片道約30分の距離を考慮すると最終搬出は16:00頃となります。冬時間の残土搬出に関する割増等は想定されていますでしょうか。ご教示願います。	項番23的回答のとおりです。

機械騒音 条件・結果一覧表

1. 計算結果（対象物件 1）

対象1
検討箇所：基準値50dB

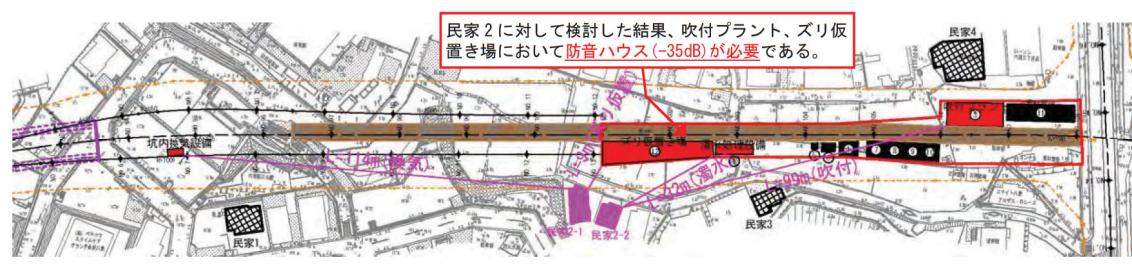
項目	対象物件 1		項目	対象物件 1	
	基準値 50dB (基間)	STEP1 無し		基準値 50dB (基間)	STEP1 無し
対策有り/無 STEP1	対策有り 防音壁	STEP2	対策有り 防音壁	対策有り 防音壁	STEP2
対策工種別 —	—	—	対策工種別 —	対策工種別 —	—
S1 コントラファン 離 間 判 定 対策工 必要無し	29dB 20m OK	29 dB 20m OK	S4 101x19倍で音 離 間 判 定 対策工 必要無し	63dB 102m NG	47.7dB 102m OK
S2 吹付プラント 離 間 判 定 対策工 要対策	53dB 204m NG	28.5dB 204m OK	S6 濁水処理プラント 離 間 判 定 対策工 必要無し	31dB 136m OK	17.1dB 136m OK
			対策工無し 対策工有り 対策工 要対策	63.206	47.8dB
			対策工無し 対策工有り 対策工 要対策	50dB以下	防音壁 H=2m
			検討結果→	合成音	



2. 計算結果（対象物件 2）

対象2
検討箇所：基準値50dB

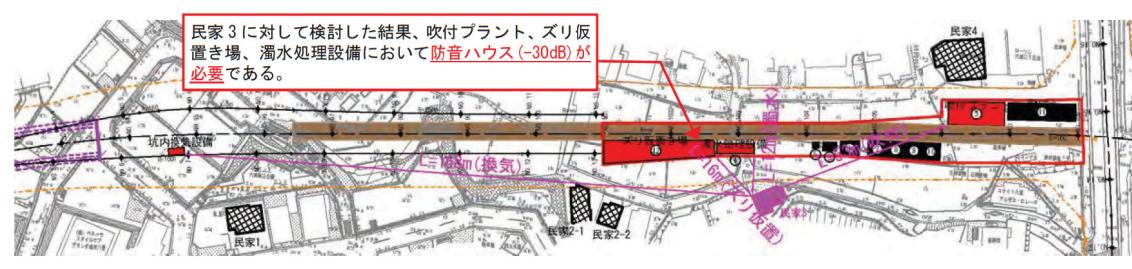
項目	対象物件 2		項目	対象物件 2	
	基準値 50dB (基間)	STEP1 無し		基準値 50dB (基間)	STEP1 無し
対策有り/無 STEP1	対策有り 防音壁	STEP2	対策有り 防音壁	対策有り 防音壁	STEP2
対策工種別 —	—	—	対策工種別 —	対策工種別 —	—
S1 コントラファン 離 間 判 定 対策工 必要無し	15.2dB 11.4m OK	15.2dB 11.4m OK	S4 101x19倍で音 離 間 判 定 対策工 必要無し	59.5dB 9m NG	59.1dB 9m OK
S2 吹付プラント 離 間 判 定 対策工 要対策	56dB 99m NG	32.5dB 99m OK	S6 濁水処理プラント 離 間 判 定 対策工 必要無し	44dB 32m OK	20.1dB 32m OK
			対策工無し 対策工有り 対策工 要対策	63.9dB	50dB以下
			対策工無し 対策工有り 対策工 要対策	50dB以下	防音ハウス (-35dB)
			検討結果→	合成音	



3. 計算結果（対象物件 3）

対象3
検討箇所：基準値50dB

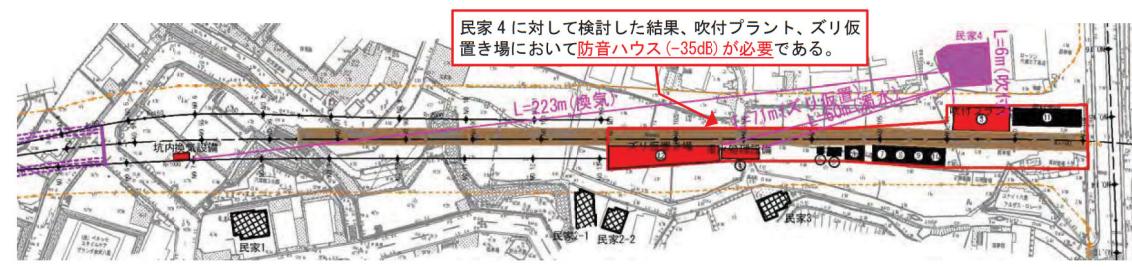
項目	対象物件 3		項目	対象物件 3	
	基準値 50dB (基間)	STEP1 無し		基準値 50dB (基間)	STEP1 無し
対策有り/無 STEP1	対策有り 防音壁	STEP2	対策有り 防音壁	対策有り 防音壁	STEP2
対策工種別 —	—	—	対策工種別 —	対策工種別 —	—
S1 コントラファン 離 間 判 定 対策工 必要無し	11.4dB 11.4m OK	11.4dB 11.4m OK	S4 101x19倍で音 離 間 判 定 対策工 必要無し	70dB 16m NG	55.5dB 16m OK
S2 吹付プラント 離 間 判 定 対策工 要対策	65dB 53m NG	38.5dB 53m OK	S6 濁水処理プラント 離 間 判 定 対策工 必要無し	44dB 12m OK	29.7dB 12m OK
			対策工無し 対策工有り 対策工 要対策	79.108	50dB以下
			対策工無し 対策工有り 対策工 要対策	55.6dB	防音壁 H=7m
			検討結果→	合成音	防音ハウス (-30dB)



4. 計算結果（対象物件 4）

対象4
検討箇所：基準値50dB

項目	対象物件 4		項目	対象物件 4	
	基準値 50dB (基間)	STEP1 無し		基準値 50dB (基間)	STEP1 無し
対策有り/無 STEP1	対策有り 防音壁	STEP2	対策有り 防音壁	対策有り 防音壁	STEP2
対策工種別 —	—	—	対策工種別 —	対策工種別 —	—
S1 コントラファン 離 間 判 定 対策工 必要無し	9dB 223m OK	9.4dB 223m OK	S4 101x19倍で音 離 間 判 定 対策工 必要無し	65dB 71m NG	42.8dB 71m OK
S2 吹付プラント 離 間 判 定 対策工 要対策	6dB 6m NG	55.1dB 6m OK	S6 濁水処理プラント 離 間 判 定 対策工 必要無し	38dB 60m OK	16.1dB 60m OK
			対策工無し 対策工有り 対策工 要対策	55.3dB	50dB以下
			対策工無し 対策工有り 対策工 要対策	55.3dB	防音壁 H=7m
			検討結果→	合成音	防音ハウス (-35dB)



※検討の結果、吹付プラント、ズリ仮置き場、濁水処理設備に対して騒音を35dB 低減できる防音ハウスを設置するものとする。

基 WB251990 号 覆工板・覆工板受桁設置・撤去(覆工板設置面積700m²以下)
枝番 00525

単価表 100 m² 当り

適用年版 R0603

名 称	単 位	数 量	单 価	金 頓	摘 要
覆工板・覆工板受桁設置(覆工板設置面積700m ² 以下)	m ²	100			(WB251991) [1]
[入力条件]…標準(1.0)					
合計					
		1	当り		円／m ²

条件 名 称	入 力 値	条件 値
J01 作業区分	1	設置
J02 ラフテレーソクレーン賃料補正	1	標準(1.0)

基 WB251991 号 覆工板・覆工板受桁設置(覆工板設置面積700m²以下)
枝番 00525

単価表 100 m² 当り

適用年版 R0603

名 称	単 位	数 量	单 価	金 頓	摘 要
土木一般世話役	人	2.9			(R0125) [1]
とび工	人	4.6			(R0106) [1]
溶接工	人	2.1			(R0113) [1]
普通作業員	人	5.1			(R0102) [1]
ラフテレーソクレーン[油圧伸縮ジブ型] 25t吊	日	2.9			(L001130006)
諸雑費(率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.0400$	式	1			(ZS8000004)
合計					
		1	当り		円／m ²

条件 名 称	入 力 値	条件 値
J01 ラフテレーソクレーン賃料補正	1	標準(1.0)